



[CLUB OFFICE] 京都 Y M C A 〒604-8083 京都市中京区三条柳馬場角 ☎ (075) 231-4388

Bulletin
2017. 12. 1 発行
第37巻 第6号
通巻413号



今月の聖句

ひとりのみどりごがわたしたちのために生まれた。ひとりの男の子がわたしたちに与えられた。権威が彼の肩にある。その名は、「驚くべき指導者、力ある神/永遠の父、平和の君」と唱えられる。
旧約聖書 イザヤ書 9章5節

クラブ主題

絆の力で越えていこう!!!

～一人よりふたり、二人より全員で!～

会長/田中升啓
副会長/五十嵐由紀
田中雅博
書記/瀬本純夫
山口雅也
会 計/左近宏崇
椿森昌史

- 国際主題: I P Henry Grindheim (ノルウェー) "Let us walk in the Light-together." 「ともに、光の中を歩もう」
- アジア太平洋主題: A P Tung Ming Hsiao (台湾) "Respect Y's Movement" 「ワイズ運動を尊重しよう」
- 西日本区主題: R D 大野 勉 (神戸ポート) 2022年に向けて「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」"Healthy mind & healthy body make healthy club"
- 京都部主題: D G 竹園 憲二 (京都ZERO) "All Hands on Deck!"
- メネット主題: RSD 中道 京子 (神戸) 「生きる! 希望を分かち合いながら」"Live, sharing hope!"

【11月報告】

西日本区
強調月間

12月 EMC-E
YES

Eは新クラブを設立すること。YESは新クラブ設立支援に使われます。献金で集められた資金の3分の2は、集められたエリアの区で使われます。
三科仁昭 EMC 事業主任 (京都東稜クラブ)

年間強調
目標PR

ワイズメンズクラブの活動をホームページ・ブリテンでクラブ内外の人達に事あるごとにアピールしましょう!
伊藤 剛 西日本区 広報・情報委員長 (京都トゥービークラブ)



在籍者数 36名
広義会員 1名
第一例会 30名
メネット 0名
特別メネット 0名
ゲスト 0名
第二例会 30名
メネット 0名
ゲスト 0名
出席率 100%



切手 0g
手累計 0g
現金累計 0円
E F 0円
J W F 0円
EF・JWF累計 0円



第一例会 40,000円
第二例会 11,000円
合 計 51,000円
累 計 136,000円



京都部同窓会おつりファンド 1,000円
ジャガイモファンド 565,606円
かんぱくチャレンヂり上げおつり 2,241円
合 計 568,847円
累 計 670,999円



献 血 0cc
成分 0名
累計 0cc
成分累計 0名



第一例会 3,512円
第二例会 2,770円
合 計 6,282円
累 計 147,819円

東日本大震災復興・支援募金

第一例会 3,400円
第二例会 3,179円
合 計 6,579円
累 計 27,137円



きずな-絆-ファミリーシップ!

EMC 委員長 石 倉 尚

1995年内廣会長期に入会し、早22年。その間多くのメンバーと共に過ごし活動してきました。時にはメネットや小さなコメットと一緒に活動した、というより一緒に楽しんでいただいていたように思います。

今期、3度目の EMC 事業委員長をさせていただいております。2006年大門会長期の事業方針は、「メンバーがひとつとなり会員間のコミュニケーションを図る」としメンバーシップの向上を目指しました。2007年山田隆之会長期では、「メンバーシップの強化」としメンバーの合同誕生日会を開催しました。従来の EMC 事業は予算も少ししか計上していませんでしたが16万円の予算を組み込み認めていただきました。お陰様で、とても楽しい事業となり大いにメンバーシップが図れたと思います。

そして今期、田中升啓会長主題「絆の力で越えていこう!!!」を受け、ファミリーを含めた全員でメンバーシップを高めて力を合わせることを事業方針に掲げました。事業活動の一つとして、ファミリーの誕生日にお花を送り、絆を強めることとしました。年を重ねるとついつい忘れがちになる大切な日、自分でさえうっかり忘れてしまう大切な日に、おうちにお花が届くのです。いつもキャピタルクラブと共にいることをその時に実感していただければと思います。

12月にはファミリークリスマスが開催されます。ぜひファミリーでご参加いただき、大きくなったコメットたちと会い、大切な大切な絆を高めようではありませんか。そしてメンバーシップをより強くし全員参加でもっと大きな絆、キャピタルクラブのファミリーシップを高めましょう!

PS. 大きくなってもコメットはコメット、いつまでも一緒に楽しみましょう。

聖句の解説 旧約聖書には神から与えられたメッセージを人々に伝えた数多くの預言者の言葉が記載されています。イザヤ書は、紀元前700年頃ユダ王国に現れたイザヤという預言者によって語られた言葉です。その語る言葉を聞いた当時の人にとっては何のことが判らないことも多かったらうと思います。しかし、後になってその言葉が形に成った時にその示されていた事が理解できたことも多かったのです。

キリスト(メシヤ・救い主)の誕生(クリスマス)もこのようにして事が成る、700年前にイザヤによって神のメッセージとして預言されていた出来事でありました。

強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

備えあれば憂いなし

地域奉仕・環境委員 西村 融 正



講師の二木達浩さん

今回は、(株)公益社渉外部部長二木達浩様に「あなたのエンディングノートを書いてみませんか?」という演題でご講演いただきました。ご持参いただいた「私の歩んだ道と旅立ち」というノートの内容に沿ってお話し下さいました。

私は、エンディングノートという、書いた本人の死後に、家族が様々な判断をするのに役立つ情報を書き残すためのノート。というイメージを持っておりました。ところが、生前本人が医療機関にかかったり、介護を受ける段階においても非常に役に立つとのこと。これは私も他人事ではないと非常に興味深く聞かせていただきました。中でも、「家族のことはよく知っているつもりでも案外知らないことが多いのですよ。家族の携帯番号、本籍地、生活習慣、かかりつけ医院や服用している薬などご存知ですか?」とおっしゃった時は、確かに!あまり知らないなと思いました。送る側も送られる側にとっても、生きている間に家族でいろいろ話しておくことが大切だと教えていただきました。早速、いただいたエンディングノートを活用させていただきます。また年4回セミナーも開催されているというので、父母といっしょに行ってみたいなと思いました。

ともすれば、重たい内容のお話しなのですが、そこを笑いも交えながら、和やかな雰囲気でご講演いただいた二木様本当にありがとうございました。

5クラブ合同 EMC 例会

地域奉仕・環境委員 吉井 崇 人

10月22日 センチュリークラブ・エイブルクラブ・みやびクラブ・東陵クラブ・ウェルクラブの5クラブ合同 EMC 例会がホテル京都セントノームにて行われました。キャピタルクラブからは、私と西川さん・亀井さん・志田さんの4名で参加してきました。

各クラブメンバーゲストも沢山呼んでおられお酒あり音楽ありと活気のある例会だったとおもいます。次年度以降も続けて開催を予定しておられ、次年度のホストクラブを例会中にくじ引きで決めるといったサプライズもありました。

例会中のスピーチでこの合同例会から一つでも早く卒業していくクラブがあるように新入会員の増強に力を入れていきましょうと熱いお話もありました。

例会終盤にアピール時間があり、本当に急な話だったのですが35周年のアピールをする事になり、いつもは見ている側の人間だったので簡単そうに見えてましたが、実際舞台の上に立ち話してみると、膝から下が無いんじゃないかというくらいふわふわした感覚になりました。

アピール終了後、志田さんに感想をお聞きしたら「元気があって良かったよ」といっていただきました。元気は、OK 頂いたので次は是非内容をしっかり伝えられるようにしっかりやっつこうと決意した雨降りの京都の夜でした。

ウェルクラブチャリティーゴルフに参加して

Yサ・ユース委員 幡 南 進

11月5日(日)青空の下、大津カントリークラブ東コースで開催されました。約40名のワイズメンが集い、和気藹々としたスタートです。

第2回目となる、京都ウェルワイズメンズクラブ主催、CSチャリティーゴルフという事で、趣旨は、動物愛護を目的とし

Y サアワー 例会

EMC 委員 柳 慎 司

本日の例会は、「Y サアワー」となり久しぶりにYMCA リーダーのお話しを聴くことが出来ました。冒頭中村主事より、「京都YMCAのリーダー活動」について簡単にご説明頂きました。

体育活動として、スイミング・サッカー・バスケット・体操・ドッチボール。野外活動として、サマーキャンプ・スキーなどのウインターキャンプ。発達障がい児サポートプログラムとして、わんぱくチャレンジクラブ。病児支援活動として病院訪問プログラム「ウイズキッズスマイル」、病棟外で元気なきょうだいを預かるプログラム「ほかほかはらっば」、病気の子どもときょうだいたちのキャンプ「青い空と白い雲のキャンプ」があります。

当クラブでは、わんぱくチャレンジクラブと青い空と白い雲のキャンプには微力ながらサポートさせて頂き馴染みあるある事業となります。

その他に学童保育としてアフタースクールや国際ボランティア等の説明とリーダーへの募集要項の説明を頂きました。

続いて今回は3名のリーダー達にお話しを聴く上で、中村主事より七つの質問事項に答えて行く趣向で行われました。

- ①なぜこの活動を続けているのか?
- ②あなたにとって、どんな事がやりがいとなっていますか?
- ③辛かった経験はなんですか?
- ④特に嬉しかった事は?
- ⑤自分が成長したなあと感じるころは?
- ⑥これから先どんな事をしてみたい?
- ⑦今の経験を活かして将来したい事は?

これらの質問に対してリーダーの内園舞美様、田川智香子



左から田中会長、内園舞美様、五島成佳様、田川智香子様、中村彰利主事

様、五島成佳様よりそれぞれにお答え頂きました。三者三様ではありましたがいずれも丁寧に素直に大学生らしい前向きなご返答を頂き感じました。

私自身もこの7つの質問に対してワイズメンとして自問自答して、答えを探る良き機会を頂きました。

「京都動物愛護センター」様への支援金としてチャリティー金額全額をお渡しする、というようにお聞きしました。

社員3名を募って一組で参加しました。結果は、お伝えできるような順位でもなく、「楽しかったな~!!」と、私にはコミュニケーションがとれた1日でした。

多くのワイズメンが参加し、目的を持った支援活動に少しでも寄与出来た事に嬉しく思います。

お誘い頂いたウェルクラブの皆様、関係者の皆様、楽しい1日を有難うございました。来年、第3回開催を楽しみにしています。

第22回びわこ部会

直前会長(広報・ブリテン委員) 森 繁 樹

11月5日(日)、第22回びわこ部会がウッドイパル余呉で開催されました。午前中は、オプションとして「プロローグ*SL&バスでのお楽しみツアー」で、JR米原駅から木之本駅まで1時間弱をSLに乗って少しゆっくり目の速度で、景色を見ながらの移動で



した。昭和20年代はこんな長閑な雰囲気だったのかなと感じました。その後は観光バスで錦秋の湖北路巡りを堪能しました。午後からびわこ部会、カジュアルなスタイルでとの案内だったので、ジーンズやパーカーの方もおられカジュアルな雰囲気でした。食事は松茸&近江牛のすき焼きで、食事開始後40分程で松茸も近江牛もなくなってしまうほど、美味しかったのと皆さん腹ペコでした。オールディーズの生伴奏、アピールタイムもあり、充実した1日を過ごさせて頂きました。

参加者 岡本・メネット、金原、菅原、田中(升)、森(繁)



感心しました！～わんぱくチャレンジ～

会計 左近 宏 崇

11月12日(日)、地下鉄石田駅からリトセンまでの約11キロ!!を踏破するという20名余りの「わんぱく」さんのお手伝いで、カレーライス・かやくごはん・豚汁をお昼ご飯として提供するのがメインに、途中の給水ポイントでのドリンク提供と応援を行いました。

給水ポイント係でしたので、昼食用意の様子は想像ですが、きっとメネットさんが中心にメンはビール片手に応援だったのだらうと思います。

給水は3か所で行いましたが、偶然を装いドリンクを提供しようと、棒読み感はんばないネタを食って待ち構えていましたが、1か所目で森さんのYMCAのロゴ入りキャップで、キャピタルだと気付かれてしまい水の泡に。でもまあ結果としてすごく喜んでくれました。

それにしても子供たちよく歩いたなあと思います。行程のアップダウンを考えると大人でも大変なのに、踏破したあとも元気いっぱい、昼食後に一緒に遊ぶ大人がお疲れげみでした。

次はどんな事で驚かしてもらえるんだろう。来年も楽しみです。



参加者 石倉・メネット・コメット、岡本メネット、金原、亀井、倉見、左近、志田、菅原・メネット、瀬本、田中(升)、西川、幡南、正子・ダルマパーラン特別メネット・マゴメット、宮崎、森(繁)、柳、山口メネット、山田(隆)・メネット

御 礼

京都YMCA サポートプログラムディレクター
金山 好美

昨日は沢山の方に「わんぱくチャレンジ」プログラムへのご支援を頂き、誠にありがとうございました。

例年のように「ワイズさんが来てくれるよー!」と、あえて伝えておりませんでしたので、子ども達の行動や態度で、何かと失礼があった事とお詫び申し上げます。

登り坂の疲れた所で、飲み物やチョコレート頂いたのは、子ども達にとっては本当に嬉しかった事と思います。自分中心に陥りやすい子ども達ですが、チョコレートを沢山取り過ぎていたとはいえ、自分のもらったものをリーダーやお友達に「はい!」と渡している優しさの状況を見て、「僕も人に……」と気持ちを解放している行動を見られたのは、大変嬉しい一面でした。

プログラムの流れを上手く運ぶ事が出来ず、お寒い中をリトセンについてからも皆様をお待たせしてしまい、本当に申し訳ありませんでした。

京都駅での解散時に「本日、キャピタルクラブの皆さんのご支援で、美味しい昼食を頂きました」と報告をすると、子ども達が「去年の社長とかいたでー」「(ポケットからチョコレートを出しながら)いっぱいくれたでー」等、話し合っていました。保護者の方も「毎年、ありがたいことです」と仰っていました。

亀井様をはじめ多くの皆様、事前の準備からいろいろと細やかなお心遣いを頂き感謝申し上げます。今後ともどうぞご指導ご支援のお願いと御礼申し上げます。

チャリティトーチウォークに参加して

地域奉仕・環境委員長 八木 悠 祐

11月12日(日)、スペシャルオリンピックス日本・京都の鴨川チャリティトーチウォークに参加してまいりました。

ワイズメンスクラブ京都部の有志8名の参加となり、キャピタルクラブからは岡本さんと私の2名での参加となりました。

植物園の正門前で開会式のあと、北山大橋から御池中学校に向け出発します。鴨川を挟むように両側の河川敷をトーチを持った競技者が歩き、その後を支援者や保護者の皆さんが、スペシャルオリンピックスの幟を持って行進します。ワイズメンスクラブ有志の担当区間は、北大路橋から出雲路橋の区間でした。鴨川を南下するにつれ、多くの参加団体が合流し、約270名でのパレードで、御池中学校で解散しました。スペシャルオリンピックスへの理解と啓蒙につながるイベントとなりました。



トーチの引継ぎ

ウエストクラブ EMC 例会に参加

広報・プリテン委員 岡本 尚 男

11月16日18時30分～21時まで、京都ロイヤルホテル&スパで会員増強を目的に、ウエストのメンバーにノルマが課せられたようで、100人位の予定が、約150名の参加者で賑わっていた。私は森田さんのお誘いで参加することになった。キャピタルクラブからは私達夫婦だけであったが、私はウエストクラブ設立時の設立準備委員長で、当時のパレスクラブの最初の子クラブで、パレスで12年間の友情を紡ぎながらの別れは悲しかったのを昨日のように思い出す。

今から思えば、その事が後のキャピタル・めいぷるクラブの2クラブ同時設立に繋がり、その後の多くのクラブ設立によって、現在の京都部がある。

「探偵ナイトスクープ」「情報ライブミネ屋」でお馴染みの林裕人さんの「食と健康／ガンバロー中年!!」の講演で幕開け。17歳で単身フランスへフランス料理を習いに渡仏。それまでの日本料理、中華料理の厳しい修業の中から、辿りついた目的はフランス料理を学ぶためにフランスで大学進学後、片っぱしから本を読み、シェフの世界大会4位入賞、TVに登場して68歳の現在がある。これらの経験から紡ぎ出されたのが、テーマの健康談議であった。

ストレスを貯めない生活を送るためには、すべてを楽しむことで、努力と根性だけでは体が持たない。ストレスをためないためには免疫力をつけ、病気を予防するための食事を確りと摂り、自分に合った食事のシステムを確立し、病気になり難い体を作る。サプリメントに頼らず薬漬けの体にしなない。そのためには運動、良い環境に身を置く(ワイズの例会など)、会話を楽しみ体の血の巡りを良くするように、日々の積み重ねが大切なことと結ばれた。

誠にごもつともなお話であったが、それなりのご苦勞の人生の程が言葉の端々に滲み出るような1時間であった。その後の懇親会は例会様式で進行され、ウエストクラブの皆さん総出のおもてなしで30分遅れの閉会となった。

オータムフェスタに参加して

Yサ・ユース委員長 倉見直樹

11月19日、リトセンでオータムフェスタが開催された。晩秋というには寒すぎる一日。キャピタルクラブは例年通りドリンクの販売を担当。

「寒い日は温かい飲み物が要る」ということで亀井委員長は定番のホットコーヒー、熱燗の他にココア、ホットカルピスを用意。たくさんの子供達や留学生、ワイズメン達が振る舞う美味しい料理の数々。参加しているみんなが笑顔をしていることがとても嬉しいし、気持ちがいい。途中雨が落ちてきた時間もありましたがとても楽しい雰囲気でした。寒さのため、冷えたドリンクは例年に比べると売り上げはダウン。ホットドリンクはよく売れましたね、亀井さん。「参加者と直接触れ合う機会のあるボランティアって、やっぱりいいよな!」と思った一日でした。こういった機会を提供して頂けるワイズメン活動に感謝、楽しくボランティア活動させて頂けるキャピタルクラブに感謝です。



参加者 五十嵐、石倉・メネット・コメット、岡本・メネット、加藤、金原、亀井、倉見、左近・コメット、菅原、瀬本、田中(升)、西川、宮崎、八木・メネット・コメット(築、萌寧、茉耶)、山口(雅) ご協力ありがとうございました。

サバエ教育キャンプ場緊急ワークに参加して

リトセン特別委員長 亀井久照

11月23日にサバエ教育キャンプ場のワークに参加してきました。前日の雨も上がり、冬型の天候でしたが、晴天の下で作業が出来ました。

10月の2度の台風21号、22号で、かなり大きな被害を受けていました。松の大木が倒れたり、食堂の庇が飛ばされたりと、建屋のあちらこちらに被害が出ていました。

京都YMCAの中村さんと我がキャピタルクラブの石倉サバエ専門委員会委員長の挨拶のあと作業を始めました。各クラブから20名、YMCAのスタッフやリーダーが12名、少し淋しいですが、総勢32名の参加でした。誰が指示をするまでもなく、倒木をチェーンソーで切って集積場所へ片付けるチーム、壊れた庇から波板を外し、釘を抜いて細かく処分するチーム、場内に散乱する枝葉を片付けるチーム、手際よく片付いていきました。中村さんの予想以上のスピードで作業が進みました。お昼前にはほぼ片付け作業を終えました。昼食におでん、おにぎり等の差し入れをいただき、キャピタルはレトルトカレーを食べて解散しました。皆様お疲れ様でした。



参加者 石倉・メネット・コメット、亀井、倉見、田中(升)、宮崎、森(繁)

編集後記

わんぱくチャレンジにオータムフェスタ、沢山の子ども達と楽しませていただきました。わんぱくチャレンジでは、この年齢ですとは思ってなかった、鬼ごっこをさせていただきました。オータムフェスタでは目が合ったけなのに、子供の一人から、自分が並んでもらってきたはずのぜんざいを「食べる?」と声をかけてもらいまして、そんなに食いしん坊に見えるのかなと思いましたが、とても優しい気持ちになりました。

今年もあと一ヶ月。皆様、体調を崩さないようにお気を付けください。 広報・ブリテン委員長 宮崎順巳

HAPPY BIRTHDAY

メネット 山口 重子 12月28日
コメット 吉井 二^み三 12月3日

HAPPY ANNIVERSARY

左近 宏崇・佳津 ご夫妻 12月6日
大門 和彦・洋子 ご夫妻 12月13日

第5回 役員会議事録

2017年11月28日(火) 19:00~21:00
ウェスティン都ホテル京都 平安の間

〈西日本区・京都部報告〉

第5回PR委員会 11月20日(月)参加 金原PR委員長、田中会長、八木PR委員、宮崎PR委員/ウエルクラブチャリティゴルフコンペ参加 幡南/ウエストクラブEMC例会参加 岡本/5クラブ合同例会参加 吉井次期会長、亀井、西川、志田(敬称略)

〈YMCA報告〉

クリスマスロビーコンサート中止の件/YMCA市民クリスマス(キャロリング) 12月15日(金)/Yカップ協賛募集の件/2月12日(祝) ネパールチャリティーバザー

〈三役会報告〉

12月第1例会 グローバルクラブ 周年アピール/リーフレット作成に関して/12月第1例会にて臨時総会を開催

〈各事業委員会報告〉

●YMCA サービス・ユース事業委員会

Yサアワー報告。サバエ教育キャンプ場復旧ワーク報告。クリスマスロビーコンサート中止の件。/Yカップバスケット大会協賛広告の件、法人・個人5,000円

●YMCA リトリートセンター特別事業委員会

わんぱくチャレンジクラブ報告。オータムフェスタ報告。/京都部へGCS:2万円 IYC:1万円の支援金を送金。

●地域奉仕・環境事業委員会

FF献金1000円、RBM献金1000円のお祝い。/西日本区、東日本大震災支援募金 3月第1例会にて/西日本区、熊本地震復興支援募金 3月第1例会にて/TOF例会の内容検討

●ドライバー事業委員会

開催済み例会の報告/12月以降~1月第2例会までの例会内容の報告

●交流・ファンド事業委員会

ファンド実績の報告。今後のファンド事業について。/交流事業、台湾訪問について。

●広報・ブリテン事業委員会

12月号1月号の骨子の確認。/東京クラブとの原稿のやりとりについて。

●EMC事業委員会

三つ折EMCリーフレットの印刷について/例会出席状況の報告。新入会員候補の件。忘年会12月28日。/ファミリーお祝いの報告。予算支出の報告。

●クリスマスPT PT長:五十嵐さん

クリスマス例会開催概要、予算、タイムスケジュールの報告。

〈審議事項〉

●12月第1例会、臨時総会開催の件 承認

〈その他〉

次回三役会 2017年12月22日(金)19:00~

次回役員会 2017年12月26日(火)19:00~

